

- Web 会議のスタンダード -

MeetingPlaza Lite for Android 操作マニュアル

NTTアイティ株式会社

2011年11月11日

MeetingPlaza は、NTTアイティ株式会社の登録商標です。

本書に記載されている製品名、商品名、サービス名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

本書の著作権等の知的財産権は、NTTアイティ株式会社に帰属します。

本書の記載内容は、やむを得ない理由で断りなく変更される場合があります。

本書の作成には十分注意を払っていますが、本書の正確性、確実性、有用性などについて、いかなる保証も行いません。

目次

1 はじめに	4
2 はじめて会議室に入室するとき	6
2-1 会議室へのログイン方法の種類	6
2-2 インストール / アンインストール	7
2-2-1 招待メールからインストールする方法	7
2-2-2 リンクからインストール	8
2-2-3 プログラムのアンインストール	9
2-3 アプリケーションの起動 / 終了	11
2-3-1 メールから起動	11
2-3-2 アプリケーション一覧から起動	14
2-3-3 アプリケーションの終了	15
3 会議室に接続する	18
3-1 3G 回線で接続	18
3-2 Wi-Fi で接続	21
4 会議中の動作	22
4-1 スピーカーの ON/OFF	22
4-2 マイクミュートの ON/OFF	23
4-3 電話のダイヤルキーから行える操作	25
5 会議の終了	26
6 メニューより行える操作	27
6-1 接続先の確認・変更	28
6-2 設定	29
6-2-1 自動推移設定	29
6-2-2 識別番号設定	31
6-2-3 再接続通知設定	34
6-2-4 プロキシ設定	35
6-2-5 画像描画設定	36
6-2-6 警告表示設定	37
6-2-7 ログ	39

6-3 ヘルプ.....	41
6-4 アプリケーション情報.....	41
7 エラーメッセージ一覧.....	42
8 困ったときは？	44

1 はじめに

このたびは、MeetingPlaza をご利用いただき、誠にありがとうございます。

本書は、MeetingPlaza を Android で使った Web 会議にはじめて参加する方のために、会議室への入室方法、入室後の操作方法などについて、簡単に説明したものです。

本書の内容を良くお読みいただき、MeetingPlaza の利用にお役立てください。

Android	OS:Android 1.6 以上がインストールされていること
接続	電話機能がある、電話が繋がる環境があること ¹
インターネット接続	インターネット接続が可能な環境があること 但し 3G 回線の場合 au は不可 ²
必要な領域	電話機本体に 1MB 以上のインストール領域
画面解像度	縦表示の場合 320x480 以上推奨 横表示の場合 480x800 以上推奨
その他必要な環境	SD カードまたはそれに順ずる外部ストレージ

動作確認機種

NTT ドコモ

- ・GALAXY S (SC-02B) 2.3.3 での動作を確認。
- ・GALAXY Tab (SC-01C) 2.2 ではマイクミュート機能が有効にならないことを確認。
2.3.3 で正常に動作することを確認。
- ・Xperia arc (SO-01C)
- ・Optimus bright (L-07C)
- ・GALAXY S II (SC-02C) 2.3.3 ではマイクミュート機能が有効にならないことを確認。

ソフトバンクモバイル

- ・AQUOS PHONE HYBRID (007SH)

au²

- ・HTC EVO WiMAX (ISW11HT)

¹ 通話料は、お客様の負担になります。

² au に関しては 3G 回線では、2011/10/7 現在顔画像取得が出来ません。

本書では、記述内容に関連するヒントや注意を、次のように示します。

ヒントまたは注意の内容

2 はじめて会議室に入室するとき

2-1 会議室へのログイン方法の種類

MeetingPlaza の会議室への入室(ログイン)方法は、2種類あります。

■ 会議予約型でのログイン

会議開始前に会議に参加するための URL を含む会議招待メールが参加者に自動配信され、参加者はこの会議招待メール内、スマートフォンで参加する場合の URL をタップすれば会議参加できます。

■ TeamRoom 型でのログイン

予め設定された会議室 (TeamRoom) に参加するための URL を含むメールが参加者に配信されます。参加者はスマートフォンで参加する場合の URL をタップすれば、事前会議予約なしに必要なときにいつでも簡単に会議開始できます。

会議予約型のメール	TeamRoom 型のメール
 <p>スマートフォンで参加する場合のURLは次のとおりです。 https://xxxxxxxx.xxx/confmgr/mobile/xxxxxxxx</p> <p>電話またはスマートフォンで参加するためには、初回のみ会議室管理者による設定変更が必要です。詳しくは、FAQをご覧ください。 http://www.meetingplaza.com/support/teleconn.html</p> <p>電話またはスマートフォンで参加する場合は、どちらも電話ゲートウェイ 03-6910-3000 への通話料金が発生し、この料金はMeetingPlazaサービス料金とは別に、ご利用されるお客様個人の負担になります。</p> <p>○主催者 会議主催者</p> <p>アーカイブ 削除</p>	 <p>スマートフォンで参加する場合のURLは次のとおりです。 https://xxxxxxxx.xxx/confmgr/mobile/xxxxxxxx</p> <p>電話で参加するためには、初回のみ会議室管理者による設定変更が必要です。詳しくは、FAQをご覧ください。 http://www.meetingplaza.com/support/teleconn.html</p> <p><ご注意></p> <p>MeetingPlaza電網会議サービスのご利用にあたり、次の「ソフトウェアライセンス契約書」を必ずお読みください。</p> <p>MeetingPlaza電網会議サービスにアクセスする方は、この契約書・約款に同意して頂いたものとみなします。</p> <p>ソフトウェアライセンス契約書</p> <p>ラベルをはずす 削除</p>

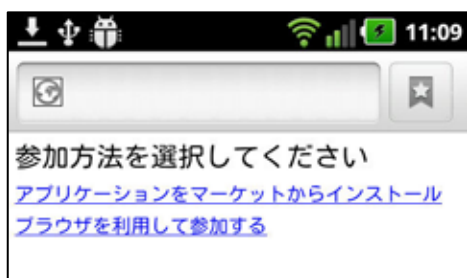
2-2 インストール / アンインストール

Android Market からダウンロードとインストールを行います。
インストール方法は 2 通りあります。

- 招待メールからインストールする方法
- リンクからインストールする方法

2-2-1 招待メールからインストールする方法

招待メール(2-1 記載のスマートフォンで参加する場合の URL)をタップすると、以下の画面が開きます。



「アプリケーションをマーケットからインストール」を選択すると、ダウンロード画面が表示されます。

インストールボタンをタップします。



同意してダウンロードをタップします。



ダウンロードとインストールが自動的に始まります。

2-2-2 リンクからインストール

Market 用リンクは、以下になります。

<http://market.android.com/details?id=com.meetingplaza.android.gateway>

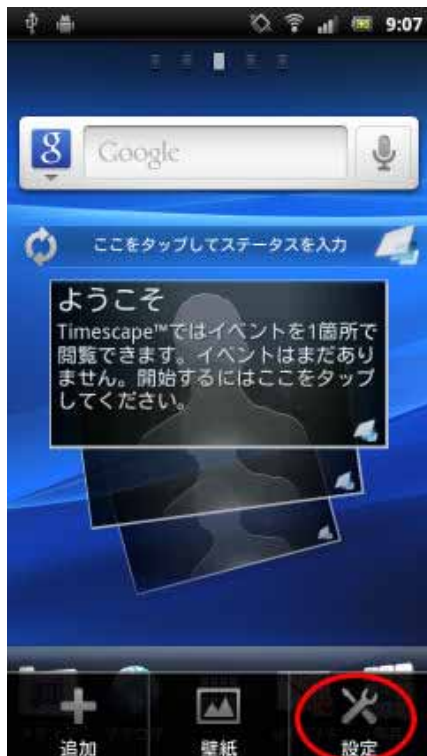
QR コード



Android 端末で Market 用 URL を入力するとダウンロード画面に遷移します。
以下 2-2-1 の手順と同じです。

2-2-3 プログラムのアンインストール

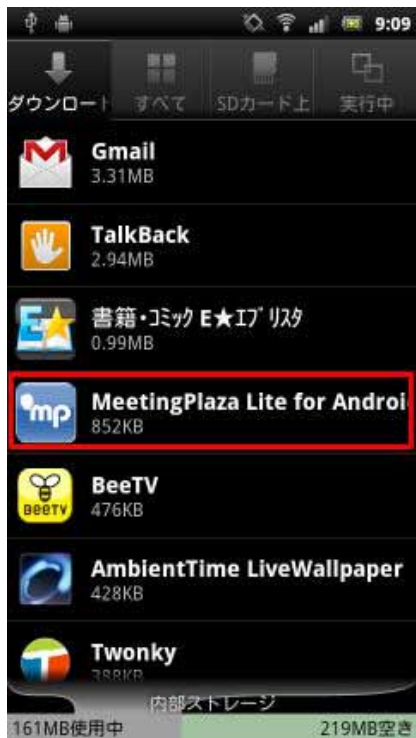
1. アプリケーション一覧から「設定」をタップします。



2. 「アプリケーション」をタップします。



3. 「MeetingPlaza Lite for Android」を選んでタップします。



4. 「アンインストール」をタップします。



5. ここまでの操作で、設定データは全て削除されますが、ログのデータは残ります。ログデータを削除する場合は、SDカード内直下「MeetingPlaza」フォルダを削除します。

2-3 アプリケーションの起動 / 終了

アプリケーションの起動方法は、以下の2通りがあります。

- MeetingPlaza のメール(予約型、TeamRoom 型)から起動する方法
- アプリケーション一覧から起動する方法

メールから起動した場合は、接続先が入力された状態で立ち上がります。
アプリケーション一覧から起動の場合は、前回の接続先が入力された(初回起動であれば空欄)状態で立ち上がります。

2-3-1 メールから起動

Gmail を例に説明します。

Gmail の他に sp モードメール(docomo)、S!メール(Softbank)での動作を確認しております。

1. アプリケーション一覧から Gmail を起動します。



2. 招待メールをタップします。



3. メール中段にある「スマートフォンで参加する場合の URL」をタップします。



4. アプリケーションを選択する画面が表示されます。
5. MeetingPlaza Lite for Android を選択します。



6. アプリケーションが立ち上がります。



7. 「電話接続開始」をクリックし、会議に参加します。接続については、3 会議室に接続するをご参照ください。

音声通信には電話回線(電話)を使用します。**通話料はお客様負担となります**のでご注意ください。

2-3-2 アプリケーション一覧から起動

前回の接続先が入力された状態で起動するので一度切断した(された)が再接続したい場合や、TeamRoom など前回と同じ会議室につなぎたい場合などに主に利用できます。

1. アプリケーションの一覧から「MeetingPlaza Lite for Android」を選んでタップします。



2. アプリケーションが立ち上がります。



3. 「電話接続開始」をクリックし、会議に参加します。接続については、3 会議室に接続するをご参照ください。

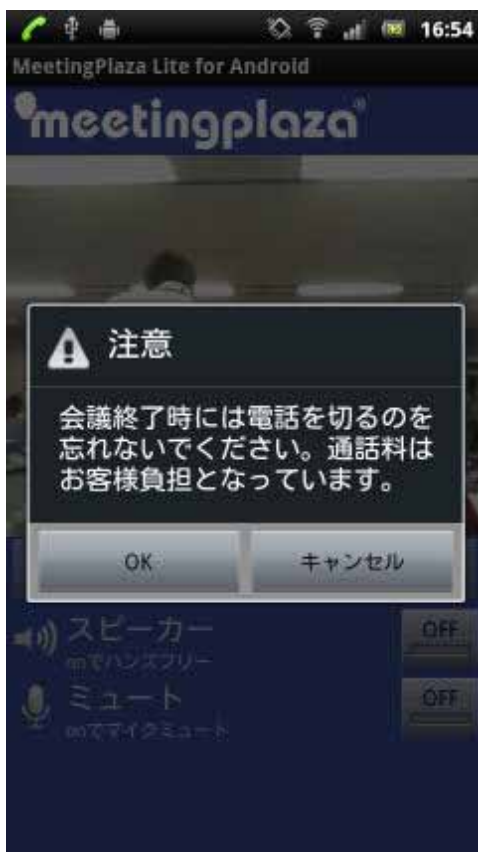
音声通信には電話回線(電話)を使用します。**通話料はお客様負担となりますのでご注意ください。**

2-3-3 アプリケーションの終了

アプリケーション終了後に必ず電話をお切りください。切らない場合は通話料が発生し続けます。

トップ画面で戻るキーを押すと終了します。

通話中にトップ画面で戻るキーを押すと、以下の警告が表示されます。



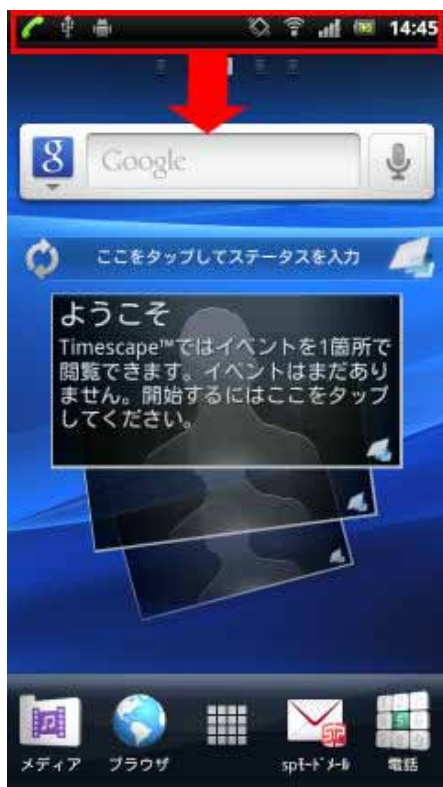
OK をタップするとアプリケーションが終了します。

参考資料:電話接続終了手順

電話終了手順は、機種により異なります。

以下に例を記載します。

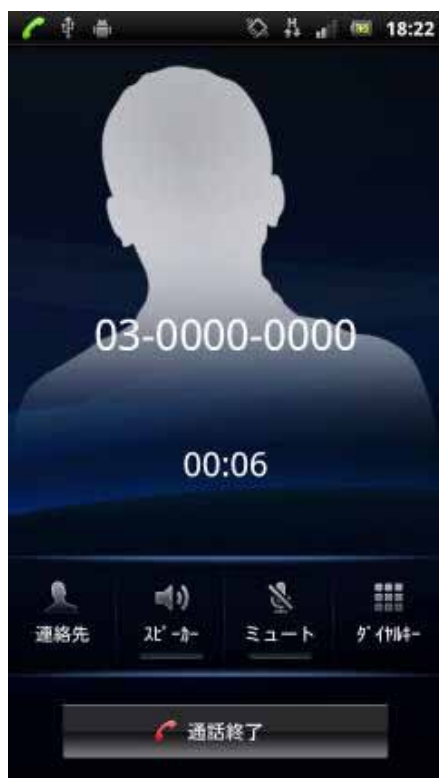
1. 電話通話中の上部を下方方向にスライドします。



2. 「通話中」をタップします。



3. 「終了」をタップします。



3 会議室に接続する

音声通信には電話回線(電話)を使用します。**通話料はお客様負担となります**のでご注意ください。

インターネット接続方法は主に 3G 回線と Wi-Fi 回線の 2 通りがあります。以下の節でそれぞれ記述します。

ASP サービスをご利用の場合、最大画像フレームレート(FPS)は 2fps です。

接続可能な会議室は、会議予約型(講演会議室を含む)・TeamRoom のみです。システム販売の常設会議室では、利用できません。

会議予約型のゲストアカウントには対応していません。

3-1 3G 回線で接続

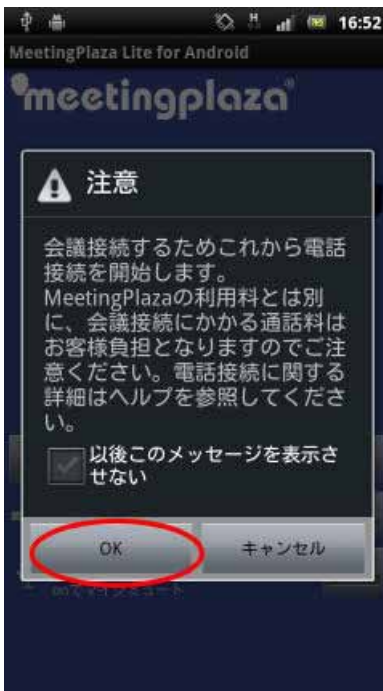
3G 回線で接続をする場合は、FPS が低くなります。動作環境は、1 はじめに をご参照ください。

以下にメールより接続する場合の手順を記述します。

1. 「電話接続開始」をタップします。



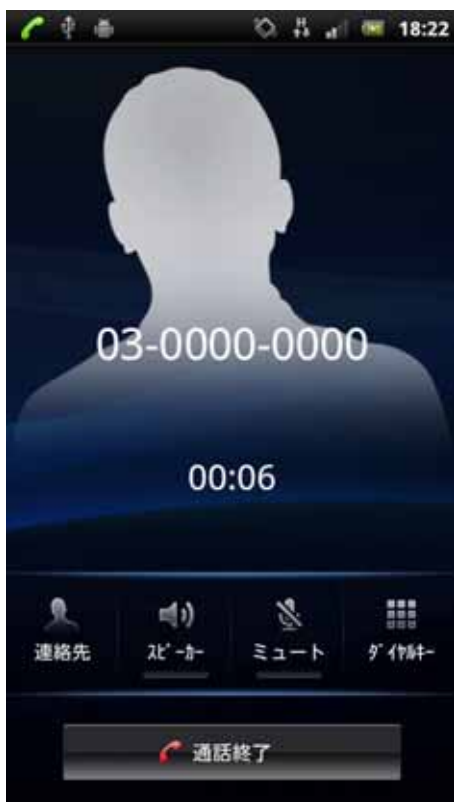
2. 「注意」が表示されます。「OK」をクリックします。次回より「注意」を表示させない場合は、「以後メッセージを表示しない」を選択します。



3. 「通信中」という画面が現れますので、そのままお待ちください。



4. 電話アプリが自動的に立ち上がり、電話をかけ始めます。
通話料はお客様負担となります。
識別番号を用いた接続方法は、6-2-2 識別番号設定 をご参照ください。



5. 暫くすると自動でアプリケーションの画面に戻ります。
6. 電話から「入室しました」というアナウンスが聞こえたら、会議室に入室した状態です。既に対向が居れば相手画像が表示されます。





対向が居ない場合は次のように相手が居ない場合の画像が表示されます。



3-2 Wi-Fi で接続

- プロキシサーバは Basic 認証のもののみ利用できます(もしくは認証なし)。
- 接続方法に関しては 3G と同様です。 3-1 3G 回線で接続 をご参照ください。

ワイアレス接続の状態としては、 のような 3G 接続マークが  のような Wi-Fi 接続のマークになります。

4 会議中の動作

会議中に行える操作は、以下になります。

- スピーカー (ハンズフリー) の ON/OFF
- マイクミュートの ON/OFF³
- ループバック試験
- 挙手機能

ループバック機能と挙手機能は、電話のダイヤルからの操作になります。

4-1 スピーカーの ON/OFF

「通話中」に下図のスピーカーの ON/OFF をタップすることで、ハンズフリーに切り替えることができます。



- ON でハンズフリー状態になります
- OFF で受話口から聞こえるようになります

³一部機種で正常に動作しないのを確認しています。その場合は該当携帯電話が持っている電話接続の画面で操作をお願いします。操作方法は機種により異なります。

4-2 マイクミュートの ON/OFF

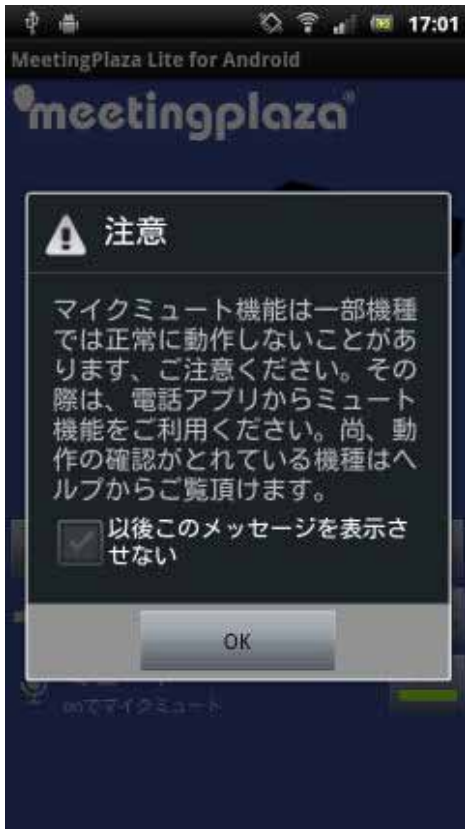
「通話中」に下図のミュートの ON/OFF をタップすることで、マイクミュートの切り替え⁴ が出来ます。



- ON でミュート状態(こちらの声が届かない)
- OFF でミュート解除(こちらの声が相手に届く)

マイクミュートを ON にすると次の警告が表示されます。

⁴一部機種で正常に動作しないのを確認しています。その場合は該当携帯電話が持っている電話接続の画面で操作をお願いします。操作方法は機種により異なります。



4-3 電話のダイヤルキーから行える操作

ループバック機能、挙手機能は電話のダイヤルキーからの操作となります。
会議中に表 1. に示すキー入力を行うことで、付加操作ができます。



表 1. 会議中に行える付加操作

キー入力	操作内容
# 9	ミュートをオン、すなわち音声入力を停止します。電話ユーザーは会議室において非発言状態になり、発言しても他の参加者に聞こえなくなります。
# 0	ミュートをオフ、すなわち音声入力状態にします。電話参加者は会議室において発言状態になり、発言が他の参加者に聞こえるようになります。
# 5	音声ループバックテストを開始します。電話の発言は MeetingPlaza のシステム内で折り返され、電話に戻ってきます。
# 1 1	「挙手」します。パソコンで入室している他の参加者の画面、「挙手」マークが表示されます。
# 1 2	「挙手」を止めます。

電話による参加者は、ミュートをオンにしない限り、常に発言状態になっています。MeetingPlaza は同時に発言できるユーザーは7人までのため、電話による参加者が7人になると、他の参加者が発言できなくなります。その場合は、電話の発言をミュート・オン/オフして、発言の状態をコントロールしてください。

5 会議の終了

会議の終了は電話を切ることで可能です。お手数ですが、お客様ご自身で電話をお切りください。

電話を切り忘れると通信料がかかり続けますのでご注意ください。

電話を切る手順は、2-3-3 アプリケーションの終了 をご参照ください。

6 メニューより行える操作

MeetingPlaza Lite for Android のアプリケーションを立ち上げたトップ画面でメニューキー(携帯電話が持っているメニューキー。アプリケーション自体にはありません)を押すとメニューが表示されます。

メニューから各種設定ができます。



6-1 接続先の確認・変更

「接続先の確認・変更」をタップすると、確認画面を表示します。



接続先の URL の確認と変更が行えます

有効な URL は招待メールに記載されているスマートフォン用の URL のみとなります。

6-2 設定

設定では、以下の内容の設定及び操作が行えます。

- 自動推移設定: 表示の ON/OFF, 推移時間
- 識別番号設定: 表示の ON/OFF, 表示位置
- 再接続通知設定: 再接続通知の ON/OFF
- プロキシ設定: プロキシに関する設定
- 画像描画設定: 低速モードの ON/OFF
- 電話接続時とミュート ON 時の警告の表示/非表示
- ログ送信: MeetingPlaza のログを送信・削除

6-2-1 自動推移設定

1. 発信後に自動で戻る

接続する時に、電話画面が表示されます。

接続後、自動的にアプリケーションの画面に戻す設定をします。



チェックを入れれば自動的にアプリケーション画面に戻ります。

チェックを外すと自動的にアプリケーションに戻る設定はオフになります。

デフォルトの設定では、チェックがオンになっています。

2. 時間設定

電話画面が表示されてからアプリケーション画面に戻るまでの時間を設定します。



デフォルトの設定は、20 秒です。

6-2-2 識別番号設定

特に問題なく会議室に入室できる場合は、設定する必要はありません。

以下のような状況で入室に失敗する場合は、識別番号⁵を用いた入室方法をお試しください。

- 電話は繋がったが、約 10 秒後に音声メッセージが流れず電話が切れた場合

識別番号を用いてのログインは以下になります。

3-1 3G 回線で接続 の 4 まで同様の手順で電話接続を行います。

[ブーッ]と音になりますので、10 秒以内に識別番号の入力を始めます。

識別番号を入力し終わったら、最後に# (シャープ)を入力します。

会議室に正常に入室できると、「入室しました」と音声メッセージが流れます。

識別番号を用いた入室に利用する、識別番号の表示は以下の手順で行います。

1. 識別番号の通知を行う



⁵会議室を識別する番号のことです。招待メールに記載されています。



2. 通知位置

識別番号の通知位置を指定します。
デフォルトの表示位置は、画面上部です。





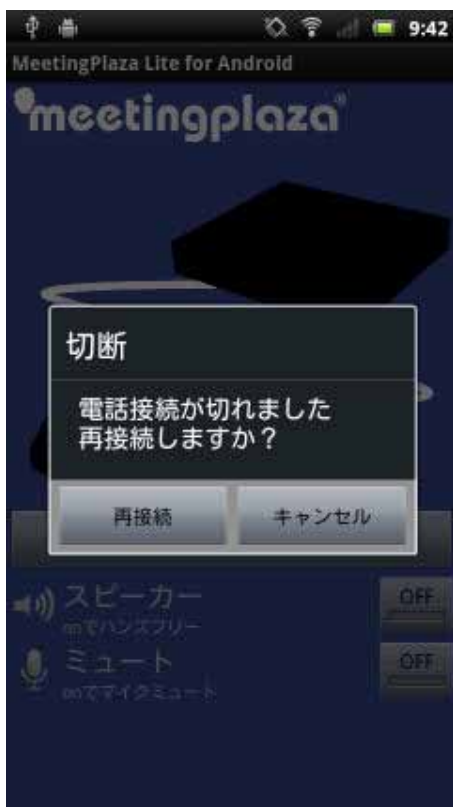
通知位置を画面上・下・右・左に設定変更可能です。

6-2-3 再接続通知設定

電話接続を開始してから約 40 秒以内に通話が切れた場合に、再接続を促すダイアログを表示する設定ができます。デフォルトの設定はオンです。



このように選択することで、電話接続に失敗した場合は以下の画面が表示されます。



6-2-4 プロキシ設定

プロキシの設定を行うことができます。

Wi-Fi で接続するときのみ有効です。3G の接続を行うときはチェックを外してください。

チェックを外さないと、エラーが表示されます。



利用可能な認証方式は Basic 認証のみです。Digest 等の認証方式はサポートしていません。
Basic 認証が必要な場合は下段も入力します。
デフォルトの設定はチェックがオフになっています。

6-2-5 画像描画設定

十分な回線速度の状態ですら低速モードをオンにすると描画間隔が減り、電池の消費を抑える効果が得られます。

デフォルトの設定はチェックがオフになっています。



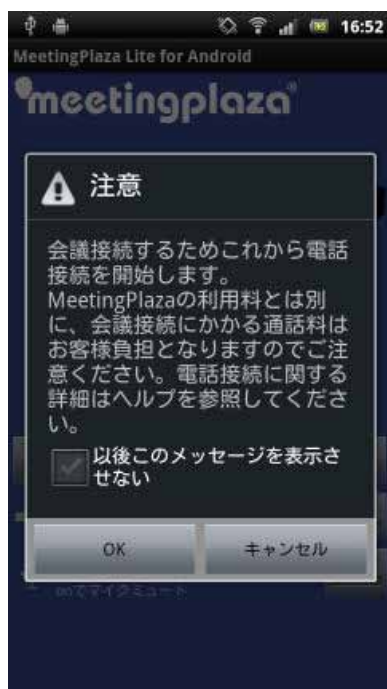
6-2-6 警告表示設定

1. 電話接続時の警告を表示

電話接続時に、通話料はお客様の負担になることを記載した警告画面を表示します。
デフォルトの設定はオンです。



選択することで、電話接続時に以下の画面が表示されます。

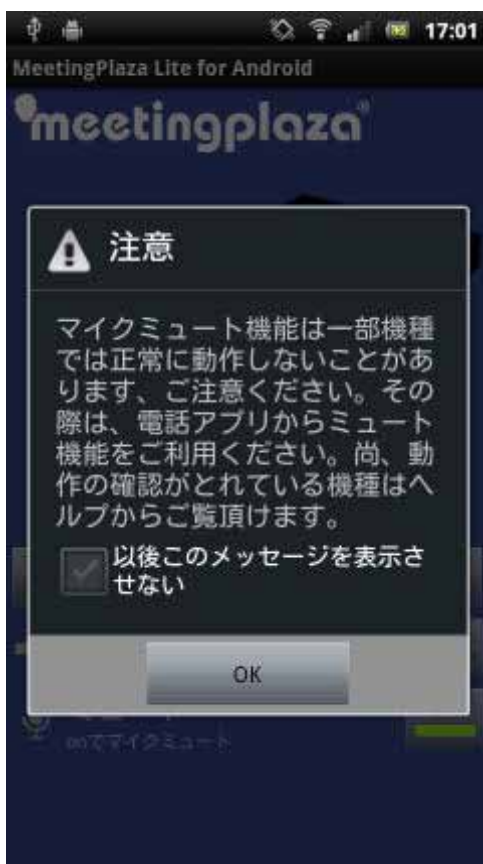


2. ミュートの警告を表示

マイクをミュートにした場合に、警告画面を表示します。
デフォルトの設定はオンです。



選択することで、マイクをミュートにしたときに以下の画面が表示されます。



6-2-7 ログ

アプリケーションの動作が正常に行われなかった場合などに、動作情報を記録したログが生成されます。

メーカーにこのログを添付して、サポートに送付することができます。

Gmail と S!メール(Softbank)での動作を確認済です。

ログをサポートに送信する際は、円滑なサポートを行うため、下記の項目を記載してください。

- お名前
- 企業 / 組織名
- 機種 / OS
- 発生した現象
- 発生した状況
- そのときの状況
- 行った操作



「ログを送信」をタップすると、ログの一覧が表示されます。

ログファイルは、長押しで削除できます。

最近 10 件のログが保存されます。

送信するログをタップすると、ログファイル送信の確認画面が表示されます。



「はい」をタップすると、メーラーを選択する画面が表示します。



メールソフトを選択すると、指定したログがメーラーに添付されます。

6-3 ヘルプ

本製品の操作マニュアルを表示します。

6-4 アプリケーション情報

本製品のアプリケーションの情報を表示します。



7 エラーメッセージ一覧

ここではエラーメッセージの一覧を記載します。

<p>エラー</p> <p>ネットワークが圏外であるか。オフラインのため接続できません。</p> <p>OK</p>	<p>インターネット回線に接続されていない場合に表示されま す。以下の2通りの原因が考えられます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. インターネットが繋がる環境にいない(圏外) 2. 端末のネットワーク設定が誤っている(データ通信がOFF、Wi-FiがOFF、Wi-Fiの接続先が誤っている等)
<p>エラー</p> <p>URLが入力されていません。</p> <p>OK</p>	<p>URLが入力されていません。 メールから起動するか、接続先を確認してください。</p>
<p>エラー</p> <p>無効なURLです。URLを確認してください。</p> <p>OK</p>	<p>URLを手入力した場合に起こりやすいです。 メールから起動するか、接続先を確認してください。</p>
<p>エラー</p> <p>プロキシサーバが見つかりませ ん。設定を確認してください。</p> <p>OK</p>	<p>3G回線利用時にプロキシを使用するにチェックを入れていると表示されます。 「設定」より「プロキシ設定」の「プロキシの設定を行う」をタップします。 「プロキシサーバーを使用」のチェックを外してください。</p> <p>Wi-Fi利用時、プロキシ設定のプロキシサーバーもしくはポート番号が間違っているときに表示されます。 「設定」より「プロキシ設定」の「プロキシの設定を行う」をタップします。 「プロキシ名」または「ポート番号」をご確認ください。</p>
<p>エラー</p> <p>プロキシサーバの接続に認証が 必要です。設定からユーザ名と パスワードを入力してくださ い。</p> <p>OK</p>	<p>認証が必要なプロキシサーバに、認証情報を未入力で接続しようとした場合に表示されます。 「設定」より「プロキシ設定」の「プロキシの設定を行う」をタップします。 「プロキシ名」をご確認ください。</p>

<p>エラー</p> <p>プロキシサーバの認証に失敗しました。ユーザ名とパスワードを確認してください。</p> <p>OK</p>	<p>入力したプロキシサーバの認証情報のユーザー名又はパスワードが誤っている場合に表示されます。</p> <p>「設定」より「プロキシ設定」の「プロキシの設定を行う」をタップします。</p> <p>「プロキシサーバを使用」のチェックを確認し、「Basic 認証を用いる」内にあるユーザー名とパスワードをご確認ください。</p>
<p>エラー</p> <p>プロキシサーバの認証方式が Basic ではありません。</p> <p>OK</p>	<p>プロキシサーバの認証方式が Basic 以外(Digest 等)だと表示されます。</p> <p>Basic 認証以外のサーバはご利用いただけません。</p>
<p>アップデートして下さい</p> <p>アプリケーションのバージョンが古いため接続できません。新しいバージョンのアプリをマーケットからダウンロードしますか？</p> <p>はい いいえ</p>	<p>アプリケーションの新しいバージョンが出ている場合に表示されます。アップデートを行わないと会議に参加することが出来ません。</p> <p>「はい」をタップすると Android Market へ自動的に移動します。</p>
<p>エラーログ</p> <p>前回アプリが強制終了しました。お手数ですが、品質改善のためにログをメールで送信していただけますか？</p> <p>はい いいえ</p>	<p>前回のアプリ起動時に致命的なエラーで強制終了した場合に表示されます。</p> <p>エラーログをメーカーで添付して送信することができます。</p> <p>エラーログの送信の有無に関わらず、次回起動時にこのメッセージは表示されません。</p>

8 困ったときは？

MeetingPlaza の開発は全て NTT アイティが行っており、迅速な問題解決に心がけております。

ホームページからのお問い合わせは、「サポート」のメニューの中の、「トラブル時のお問い合わせフォーム」をご利用ください。



サポート窓口にて、電子メールまたは電話でご連絡いただくことも可能です。

電子メール support@meetingplaza.com

電話 0120-753-677 (平日 9:00 ~ 18:00)